



市川三郷町 第3次総合計画

概要版



市川三郷町第3次総合計画

リーディングプロジェクト = 新たなまちづくりに向けた変化や可能性を導き出す2つの施策



稼ぐ力の向上

企業誘致やデジタルの活用等により、雇用の創出と暮らしの充実を目指します。



交流人口の創出

町民・企業・行政等との連携強化や観光事業の充実化に取り組み、地域活性化を目指します。

《将来像》 ひと・自然・伝統「つなぐ。つながる。」 いちか『わ』みさと

1. 産業とブランド力

経済の循環を意識した産業の活性化を図り、地域ブランド力の向上と、新しい風を生み出す取り組みを推進します

2. まなびと共生

環境を活かした教育を推進し、子どもから大人まで「まなび」続けることができる環境を整備します

4. 安全と安心

暮らしの中に安全を確保し、まち全体の備えることへの意識を向上させ、誰もが安心できる環境づくりを推進します

5. 住環境と自然環境

自然と共存しながら快適で居心地よい暮らしができる環境の維持・充実を図っていきます

3. 福祉と健康

それぞれの立場で思いやりを持って行動し、温もりのあるまちづくりを目指します

6. 協働と行政運営

町民のまちづくりへの協働・参画を推進し、さまざまな主体との連携強化に努めるとともに、風通しのよい行財政運営を推進します

第3次総合戦略 人口戦略プロジェクト

① 文化や歴史を継承し、働きたいをかなえるまち

町内在住者の町内就業率：現状値42.3% → 42.8%

② 新しい流れを生むまち

移住者数：現状値309人（R6）→ 目標値1,850人（5年間の累計）

③ 特色を活かした子育て教育環境充実のまち

年少人口の割合：現状値9.2% → 目標値9.3%

④ 安心して暮らせる快適なまち

住みやすいと思う住民の割合：現状値54.7% → 目標値59.7%

⑤ デジタルを活用した魅力的なまち

年間電子申請数：現状値689件 → 目標値1,000件

人口ビジョン

社人研*推計を上回ることを当面の目標として設定し、各分野の施策及び重点戦略（人口戦略）に位置づけられている第3次総合戦略を推進していくものとします。
※社人研：国立社会保障・人口問題研究所

